

令和6年度第1回 大阪市社会福祉審議会 地域福祉専門分科会  
地域福祉基本計画策定・推進部会（会議要旨）

日時：令和6年8月21日（水）午前10時～午前11時45分

場所：大阪市役所地下1階 第8会議室

議 事

(1) 第2期「大阪市地域福祉基本計画」の進捗状況について

資料1-1, 1-2, 1-3

(2) 第3期「大阪市地域福祉基本計画」の評価方法について

資料2-1, 2-2, 2-3, 2-4

(3) その他（※非公開）

【議事1】

・事務局から資料に沿って説明

（主な意見）

- ・各指標に対する実績値について、数値が変化している要因の分析をすることも重要。
- ・防災への取組について、個別避難計画が作成されるなど、第2期計画策定時と状況が変わっているため、地域での活用についてなど取組内容の見直しが必要。
- ・虐待防止の取組について、通報件数だけでなく、認定された件数も掲載すべき。
- ・BCPの策定に関してなど地域ごとの防災意識にばらつきがあるため、大阪市の取組にもより力を入れる必要があるのではないか。
- ・あんしんサポート事業について、大阪市や区社協に届いている声も踏まえた今後の取組が必要ではないか。

【議事2】

・事務局から資料に沿って説明

（主な意見）

- ・複合的な課題を抱えた世帯への支援体制の評価について、評価すること自体が困難であるが、質的に評価する工夫が重要。
- ・防災に関して、福祉専門職と地域の連携が重要であり、取組内容として資料に入れるべき。
- ・民生委員・児童委員活動への支援や町会の加入促進に向けた取組があるが、課題として連動しており、できることをやっていただきたい。
- ・質的な成果の書き方として、取組に関係する人々のエンパワメントやストレングスといったプラス面を意識的に示すことが重要。